

ガラス蓄光タイル「ムーンガラス」シリーズ

MOONGLASS

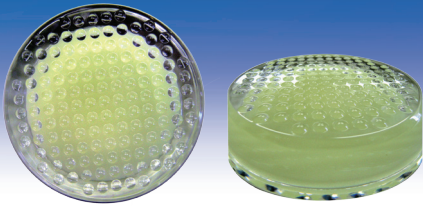
PARADISE DESIGN

「ムーンガラス」とは—

このムーンガラスシリーズは、自然の太陽光及び電灯の人工光等のエネルギーを蓄え光りますので、全く電気を使わない環境に優しい光です。蓄光材を包むガラスは、高透過ガラスを使用し、高級感&デザイン性に優れています。又、蓄光光源材料には高輝度蓄光骨材を使用しておりますので長時間の光を放ち、安全な明示効果があり極めて実用的な部材です。環境に優しく、月の光を思わす幻想的な灯りを是非ご堪能下さい。

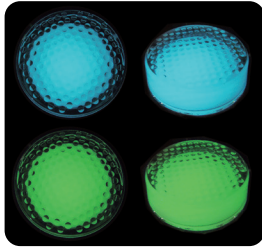
■サークル60ST■

CR60ST-蓄光色記号



▲正面

▲側面



◀ 蓄光色
ブルーグリーン
BGR

◀ 蓄光色
イエローグリーン
YEG

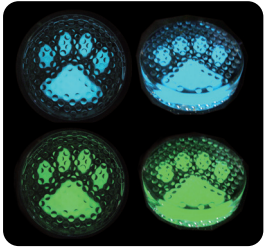
■サークル60PM■

CR60PM-蓄光色記号



▲正面

▲側面



◀ 蓄光色
ブルーグリーン
BGR

◀ 蓄光色
イエローグリーン
YEG

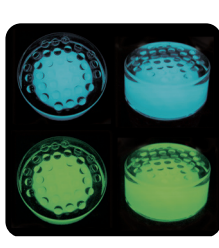
■サークル35ST■

CR35ST-蓄光色記号



▲正面

▲側面



◀ 蓄光色
ブルーグリーン
BGR

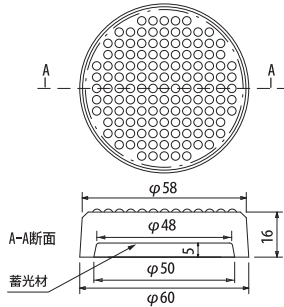
◀ 蓄光色
イエローグリーン
YEG

※印刷の都合上、掲載製品の色や蓄光材の光り方等、実際製品とは若干異なって見える場合がございます。予めご了承下さい。

■サークル60ST・PM 仕様

- 大きさ: 約φ60mm
- 高さ: 約16mm ● 重量: 約90g
- ガラス: 高透過ガラス
- 蓄光材: 高輝度蓄光骨材

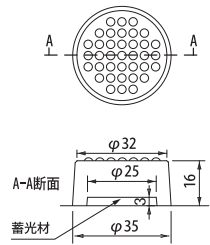
※単位: ミリメートル
※手作りのため多少誤差があります。



■サークル35ST 仕様

- 大きさ: 約φ35mm
- 高さ: 約16mm ● 重量: 約30g
- ガラス: 高透過ガラス
- 蓄光材: 高輝度蓄光骨材

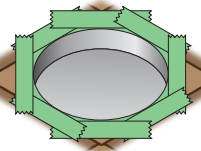
※単位: ミリメートル
※手作りのため多少誤差があります。



土間打ち施工方法

通常土間に打ち込む場合、下記のように施工してください。直接コンクリートに埋め込みますと、**双方の収縮率が異なる為、コンクリート土間にクラックが生じ、ガラス破損の原因**にもなります。また、シーリング材はシリコン系、カラーは、コンクリート地の透過を防ぎ、輝度が上がる「ホワイト」をお奨めします。

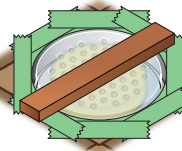
1 直径約65mm、深さ約20mmの穴を開けます。



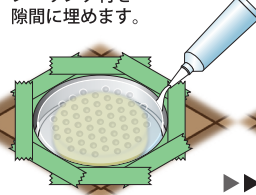
2 底にシーリング材を敷き詰めます。



3 ムーンガラスを置き、高さを揃えます。



4 シーリング材を隙間に埋めます。



5 シーリング材を硬化させ、完成です。



⚠ 設置場所にご注意下さい。

- ※ムーンガラスは、直射日光の当たる場所でご使用されることを想定しております。又、蓄光した光を放ち、時間が経過しますと光は衰退していきます。予めご了承下さい。
- ※夜間でも周囲が明るい場所や、冬場の日照時間が短い場所では、ムーンガラスの光が目視できない場合がございます。設置場所は予め充分にご検討下さい。
- ※駐車場等でご使用の場合、タイヤ溝に挟まった石、ムーンガラス直上でのハンドル操作、ブレーキ摩擦等により、破損を生じる恐れがございます。ご注意ください。
- ※その他注意事項・特性・施工方法等、詳しい内容は、別途仕様書をお求め下さい。

<販売元>

PARADISE GLASS CO.,LTD.

<http://www.moonglass.jp>

〒675-0055 兵庫県加古川市東神吉町西井ノ口834-1
TEL:079-451-6337 FAX:079-431-8979 e-Mail:info@moonglass.jp